



Imaging Team

SalesNote-FY17Q1

掲載内容

営業情報

- 正立、倒立顕微鏡の切り替えが容易なハイブリッドデジタル顕微鏡“revolve”シリーズの販売を開始
- 2017 年度価格改定のお知らせ
- TWT-3014-VMM USB アダプタユニットの販売終了のお知らせ
- Microvolution デコンポリューションソフトウェアのご案内

技術・サポート情報

- X-Cite TURBO が弊社取扱共焦点ユニット X-Light に対応しました

営業情報

正立、倒立顕微鏡の切り替えが容易なハイブリッドデジタル顕微鏡“revolve”シリーズの販売を開始

1台で正立顕微鏡、倒立顕微鏡の切り替えができる非常にユニークな設計のハイブリッドデジタル顕微鏡“revolve”シリーズの取り扱いを始めさせていただきます。



revolve

revolve FL

本製品はこれ一台で明視野、位相差観察、蛍光観察を、サンプルに応じて簡単に正立、倒立顕微鏡に切り替える事ができます

撮影は視認性、操作性が高いApple社製iPadを使ってアプリ経由で本システムのカメラの撮影、制御が可能なPCレスでのデジタル撮影が可能な顕微鏡です。

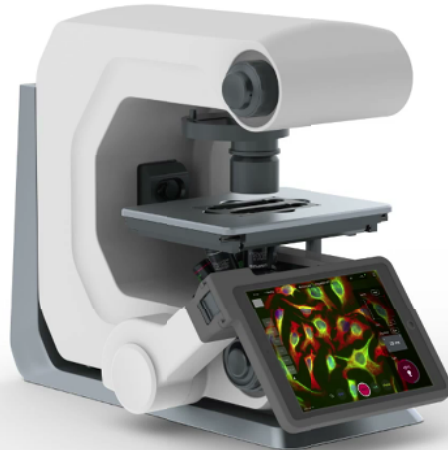
明視野の撮影には高画質なiPadのカメラがそのまま使え、輝度定量性が重要な蛍光観察時は顕微鏡に内蔵された高感度モノクロ3.2MピクセルのSCMOSカメラで撮影が出来ます。

OPTICS

- Optical components by Olympus
- Extra long working distance & high-resolution condenser options available

MOTORIZED LED FLUORESCENCE MODULE

- Ultra-high intensity light
- Outstanding long-term stability
- Mercury free
- Environmentally safe



CLOUD SHARING

- Seamless integration with cloud sharing apps

RETINA DISPLAY

- 2732 x 2048
- 264 pixels per inch

CAMERAS

- Bright Field**
 - 8 MF color camera
 - HD video, 120 fps
- Fluorescence**
 - 3.2 MP Monochrome SCMOS Camera

透過光、蛍光共に長寿命、時間的輝度安定性の高いLED光源を採用しており、ランニングコストも非常に低いシステムとなっています。

対物レンズは高性能なオリンパス社製対物レンズを採用しており、一般的な顕微鏡同様、最大6本のレボルバに装着可能かつ、交換も容易です。

顕微鏡が初めての方でも簡単にハイクオリティなイメージングが可能なユニークなデジタル顕微鏡です

2017年4月にデモ機をご用意出来ますので、ご興味、ご検討のある方は当社担当までお知らせください

なお、国内販売価格はrevolve FL(蛍光モデル)で定価513万円(税抜)となります

2017年度価格改定のお知らせ

2017年4月1日より、弊社Meta Imaging Seriesソフトウェア関連の定価の改定を行い、新価格での販売となります。

2017年3月31日までのご発注分に関しましては、現行の2016年度の定価でのご注文を承らせていただきますが、2017年4月以降のご発注に関しましては新定価での受注とさせていただきますので、ご注意ください。

なお、新定価表をご入り用の方は当社担当までお問い合わせください

TWT-3014-VMM USBアダプタユニットの販売終了のお知らせ

USB経由にてTTL3チャンネルの出力が可能なTWT-3014-VMMですが、2017年3月をもちまして、メーカーからの製造終了が決定しました。

代用品は同じくUSB経由で標準で4チャンネルのTTL出力が可能な10040 USB-6501DAQユニット(10030 BNC接続ケーブル含む)となります。

本製品は定価80,000円(税抜)となります。

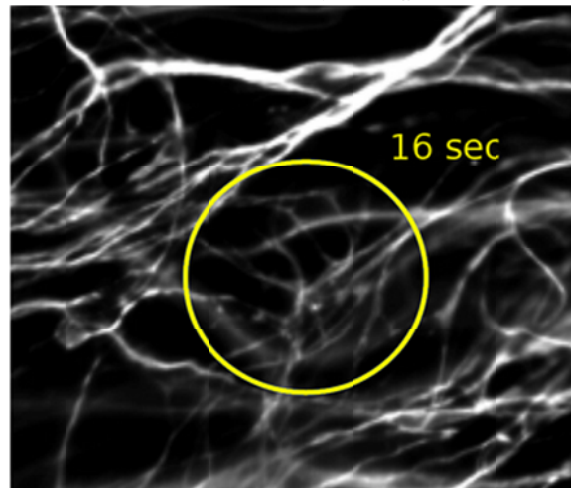
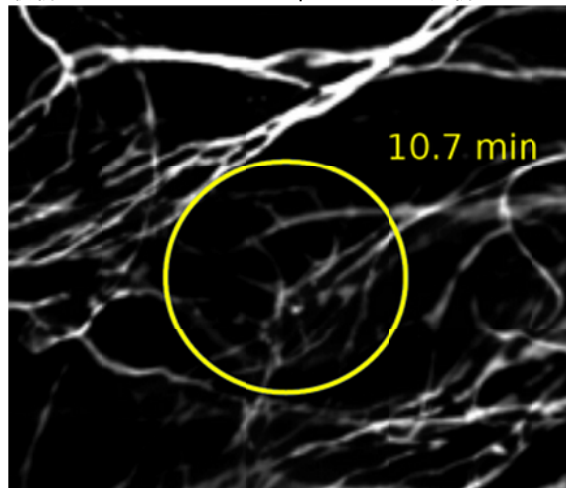
標準でTTLは4チャンネル出力となりますが、別途ケーブルをご用意することで(有償オプション)、出力数の増加及び、TTL信号の入力(MetaMorphの場合はデジタル入出力オプションが必要)も可能となります。



詳細は別途担当までお問い合わせください

Microvolutionデコンボリューションソフトウェアのご案内

最新バージョンのMetaMorphにおいて、新しいデコンボリューションモジュールが追加可能となりました



本製品は膨大な計算量を必要とする3Dデコンボリューションにおいて、CPUだけの演算処理だけではなく、CUDA(Compute Unified Device Architecture: クーダ)に対応したグラフィックカードのGPUにも並列で処理を行わせるため、従来に比べ非常に速いデコンボリューションが可能となりました。

本製品のご利用にはMetaMorph側のPluginオプション 定価610,000円(税抜)、CUDAに対応したグラフィックカードとMicrovolutionのライセンス費用が必要となります。

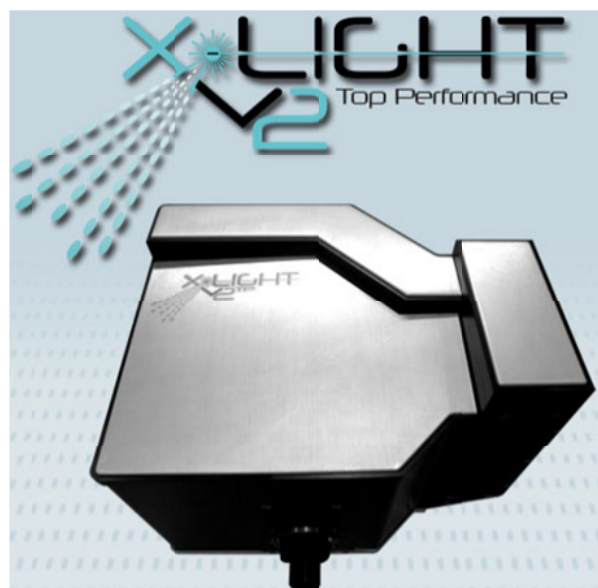
詳細は当社担当までお問い合わせください

技術・サポート情報

X-Cite TURBO が弊社取扱共焦点ユニット X-Light に対応しました



Powerful, multi-wavelength,
X-Cite® TURBO now available to
use with Crest Optics X-Light
spinning disk



非常に高い輝度を誇る、白色高輝度 LED 光源の X-Cite TURBO が X-Light 共焦点ユニットに対応いたしました。
従来のリキッドライトガイド(LLG)を SMA ファイバーに変更することで X-Light に接続可能です

。X-Cite TURBO は手元のハンドコントローラーで波長ごとに励起光の強度を簡単に変更することが可能なため、
多波長共焦点撮影には非常に使いやすい光源になります。
詳細は当社担当までお問い合わせください

以上